

若手研究者国際学会参加助成について（IOM 参加助成）

国際マイコプラズマ学会（IOM）への若手研究者の参加推奨を目的とした渡航費の補助を日本マイコプラズマ学会規約に従い行います。

（IOM 2018：2018年7月9-12日 アメリカ、ポートマスにて開催予定）

希望される会員は下記要領を確認後、所定の様式（申請書：MS word 形式）で申請してください。

●趣旨

マイコプラズマおよび近縁微生物を対象とした学問領域の発展に寄与する若手研究者が International Organization for Mycoplasmology（国際マイコプラズマ学会、以下 IOM）で、自己の成果を発表する場合の渡航費を補助するものである。本学問領域において将来を担う国際的視野に富む研究者を育成することを目的とする。

●申請者資格

1. 日本マイコプラズマ学会に会員として所属している大学生、大学院生または研究者。
2. 日本の大学、病院、研究施設に籍をもつ大学生、大学院生または研究者。
3. 学会開催時（開始日、日本時間）に満40歳以下である者。
4. 日本国内で行った研究成果を IOM で発表することが受けられた者。（海外留学中または、海外で行った研究の発表には適応しない。）
5. 同年における本助成金の重複受領はできないが、複数年度にわたっての複数回の受領は妨げない。
6. 同年もしくは前年度に日本マイコプラズマ学会で発表している。（助成を受けた後の発表でも可能とする。）

●申請方法

申請書（事務局へ問い合わせ下さい）に必要事項を記入し、abstract および演題採択証明とともに日本マイコプラズマ学会事務局宛に E-mail、FAX もしくは郵便にて送付する。（演題採択証明は IOM 開催事務局より本人に届いた演題採択 E メール本文で代用できます。）

●締め切り日

2018年5月2日（水）

●選考方法および通知方法

日本マイコプラズマ学会理事長が指名した選考委員による委員会で審査された後、理事会の承認をもって決定する。（結果は可否に関わらず応募者全員に通知）

●採択件数および助成額の上限

IOM 参加日本人研究者へのサポート、5～10万円×2～4名（総額 20万円まで）。

●送金時期

出発時期を考慮し申請者本人名義の口座に送金する。

●報告の義務

学会終了後 1ヶ月以内に、理事長宛に報告書を提出する。

（MS word 形式にて事務局メールアドレス宛、添付文書で提出）

以上